

35周年事業運営委員会 事業報告

委員長 大塚庄一郎

2015年度当委員会では、創立35周年という節目の年に次の一步を大きく踏み出すと共に、次代を担う子どもたちに浦安への愛郷心醸成を行うための事業を行って参りました。

まず初めに、創立35周年記念式典および祝賀会を2月20日に、来賓・来訪 JC・OBの皆様合わせて318名にご参加頂き、盛大かつ厳粛に開催することができました。当日は34年の歴史と創始の精神を振り返り、感謝の意を伝え、メンバー・先輩諸兄・関係諸団体が心をつなぐとともに、金子理事長新体制のスタートを切ることができました。

また、創立35周年記念事業として、「浦安横断わんぱくクイズ～オーランドに行きたいか?!～」を開催いたしました。本事業は、市内在住の小学校4年生から6年生を対象とし、【浦安の歴史と文化を学び、学ぶことで今まで知らなかった浦安を知り、知ることで浦安をさらに好きになってもらう】ことを目的としたものです。200名を超える応募者のもと、1stステージは7月26日に、明海大学体育館で実施致しました。○×クイズを行い、途中全参加者が敗退するというアクシデントもあった中、敗者復活戦などを経て39組78名が2ndステージ進出となりました。2ndステージは8月1日に、昨年統廃合により廃校となった旧入船北小学校にて実施致しました。様々な教室を使用し、教室ごとにクロスワードクイズや画像クイズなど様々な種類のクイズを行い、24組48名が3rdステージ進出となりました。3rdステージは8月8日に、株式会社カネコおよび浦安市総合公園にて実施致しました。早押しボタンを使用した早押しクイズや屋外でのパネルクイズを行い、10組20名が4thステージ進出となりました。4thステージは8月15日に、元町地区の名所旧跡11ヵ所および郷土博物館にて実施致しました。市内を歩きながら名所旧跡を巡り、その場所にちなんだ問題を解いて回り、郷土博物館では国内の決勝としてオーランドへの切符をかけたパネルクイズを実施。同点決勝の末、3組6名がFINALステージ進出となりました。FINALステージは9月19日から9月23日に浦安市の姉妹都市であるフロリダ州オーランド市にて実施しました。決勝の舞台は市庁舎内の議会場を貸し切って実施しました。決勝に相応しい、1点を争うハイレベルな戦いの末、入船小学校の町田君・猫本君のペアが優勝となりました。また、議会場にてオーランド市長であるバディ・ダイヤー氏に松崎市長からの親書をお渡しすることもできました。さらに、事業の報告会および表彰式を、10月24日に文化会館小ホールにて実施しました。当日は200名を超えるクイズ参加者、保護者、関係者にご来場いただき、1stステージからFINALステージまでの記録映像の放映や、記念書籍の配布を行いました。また、FINALステージ進出の3組6名に表彰を行いました。当日は100部を超えるアンケートを回収し、参加者の生の声を聞くことができました。参加にあたり、お手製のクイズ本を作成や図書館や郷土博物館での

勉強したこと、クイズに備えて街歩きをしたことが書かれ、そして、浦安知りを好きになったという声を多数いただきました。本事業の目的である愛郷心の醸成は達成されたと考えます。

当委員会の行った記念式典・記念事業には、大勢の方々にご協力を頂きました。さらに、浦安青年会議所として初めての海外事業ということで、オーランド市役所や JCI フロリダなど、様々な方にご協力頂きました。協力頂いた全ての方に心より感謝申し上げます。

最後に、当委員会を支えて下さった LOMメンバーの皆様、OBの先輩方に、心より感謝申し上げます。一年間、本当にありがとうございました。